

## 2019年度 本社 慰安旅行

お疲れ様です、ご安全に！！

年に一度（今回は2年）の祭典といえば、そうです、慰安旅行です。

われわれ本社勤務 15名は、2/8（土）～9（日）で石川県は山代温泉に行ってきました。

旅のテーマはずばり「カニを食し、温泉につかりたい」です。

本社のある兵庫県尼崎市から石川県を選んだのは、テーマをクリアしつつ、アクセス・旅館の評判の良さなど総合的に見て軍配が上がったからです。

山代温泉は開湯 1300年もの歴史があり、神機2年（725年）、行基という名の高僧が霊峰白山へ修行に向かう途中、一匹の烏が羽の傷をいやしている水たまりを見つけたのが起源とされています。



この烏というのが、古事記や日本書紀にも登場する伝説の三本足の霊鳥「ヤタガラス（サッカー日本代表のあれです）」とされ、現在まで受け継がれています。

ちなみに山代温泉のゆるキャラ「山代スパクロくん」は、温泉（spa）+カラス（crow）から命名されているそうです。

大阪駅から特急で二時間半の長旅ゆえ、乗車するやいなや、各々で持ち寄ったお酒をカップに次々注いで振舞われ〇次会が開幕！

気づけば一升瓶1本、4合瓶4本が早々にカラになり床に転がっていました。

社長はじめ、みなさんお酒がめっぽう強く、道中たらふく召し上がられました。

まだならし運転がおわったくらいでした。



旅館到着から宴会開始まで数時間ほど自由時間があり、館内の温泉を堪能された方、レンタサイクルで周辺を散策された方、部屋でさらにアップをされた方など、思い思いの時間を過ごしました。

いよいよ社長の乾杯のご発声のもと宴会がスタート！！

さあ、期待高まるお膳には立派なカニがセンターを張るインパクト！料理をいただきお皿が空くとわんこそばのように仲居さんがテンポよく次の料理をサーブして下さり、心も胃袋も大変満たされました。飲み放題と聞けば、ここぞと本領発揮しお酒をぐいぐいっと、温泉で血流が活発なもの手伝ってかカニに負けず劣らず良いお色の方たちも。楽しい宴もたけなわの頃、身の丈も知らず行き過ぎた私は不覚にもひっそりとオーバーレブしてしまい戦線離脱…。



宴会後は、館内のカラオケルームで二次会（三次会？）に突入し自慢ののどを披露されていたり、館外へ遠征試合に行かれたり、引き続き温泉を堪能されたり、部屋でプロレスが始まったり、アツイトークバトルが丑三つ時まで繰り広げられたり、濃密な時間を過ごされたようです。

職場での顔とはまた違った一面を垣間見るとともに、親睦を深める絶好の機会となり、このような場をくださった会社には本当に感謝しかありません。

また次回も、一人でも多くの方と楽しいひと時を過ごせればと願ってやみません。